

時間外電話相談 『育児もしもしキヤッチ』

—相談情報分析結果報告—

あいち小児保健医療総合センター

平成17年4月

あいち小児保健医療センター保健センターでは、平成 13 年 11 月のセンターの一部オープン時より、県民の育児不安を軽減し、県民の健やかな子育てを目的に、時間外電話相談「育児もしもしキャッチ」(以下、「育児もしもしキャッチ」)を開設している。

開設当初は、月曜日から金曜日まで開設していたが、あいち小児保健医療相談センターの外来診療日の変更に伴い平成 15 年 5 月より火曜日から土曜日までの相談開設となった。

「育児もしもしキャッチ」

主な相談内容	母子健康手帳を活用する年齢層の母等を対象とした健康や育児に関すること
開設日時	火曜日から土曜日 午後 5 時から午後 9 時まで (4 時間)
相談スタッフ	保健師、助産師等の専門相談員 2～3 人がローテーションで対応

【分析対象・方法】

平成 16 年 4 月 1 月から平成 17 年 3 月 31 日までに寄せられた相談情報を保健部門のシステムに入力し、相談者や相談時間、相談内容、地域別利用数等に注目して分析した。

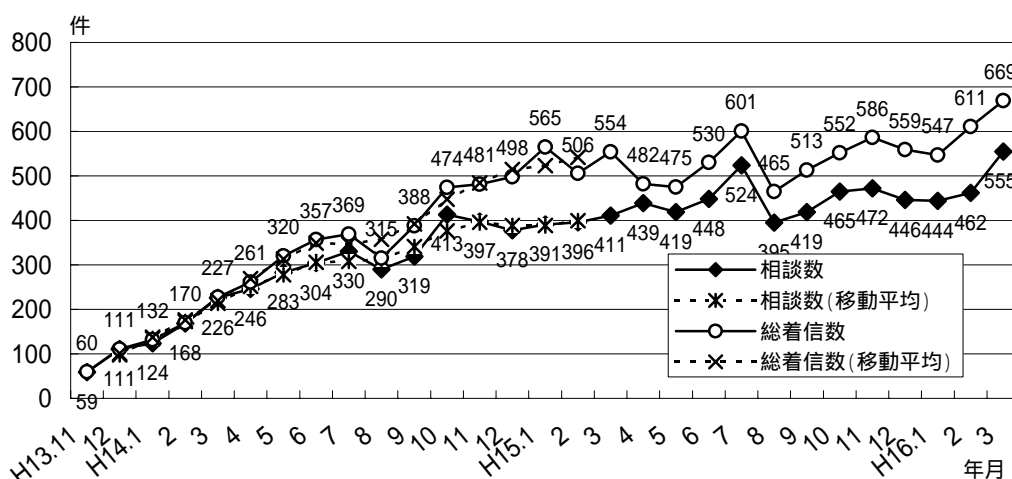
【結果】

1 相談数・総着信数について

期間中の相談総数は 5,488 件、総着信数 (電話に応答中のため対応できなかった着信数をあわせたもの) は 6,590 件であった。最多の日の相談数は 39 件であった。

月別の相談数・総着信数の推移は、図 1 のとおりである。相談数は開設 2 年目(14 年 11 月)頃から横ばいになっているが、一方、総着信数は徐々に増加しており、月別の最大数は 669 件であり、本事業に対する県民のニーズの高さが示されている。

図 1 相談数・総着信数の推移 (月別)



2 地域・経路について

(1) 利用者の地域について (資料・・・表1、表2、表3)

地域の把握できた 5,069 件を分析すると、県下全域から相談が寄せられていたもののその、当センターの近隣地域からの相談が多かった。件数が最も多かったのは西三河南部地域の 936 件であるが、出生数に対する割合からみると知多半島からの利用率が最多であった。(出生 1,000 対：知多半島 146.5、西三河南部 81.1)

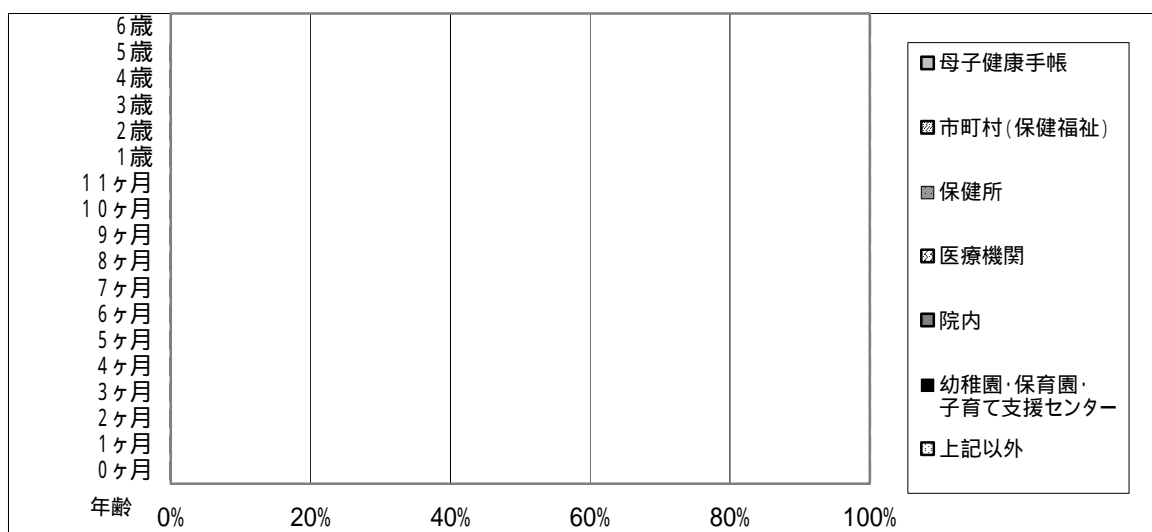
市町村別では、名古屋市からの相談件数が 663 件と最多であるが、出生 1,000 対 (H13 年比) では、津具村が 500.0 と最も多く、以後、作手村 285.7、大府市 221.0、阿久比町 200.0、東海市 197.2 と続いていた。

(2) 経路について (資料・・・表4、表5)

経路は市町村(保健センター)が圧倒的に多く、市町村や保健所等の協力を得て配布した「案内カード」をみての相談が多かった。

また、相談対象者の年齢(6歳以下)ごとに割合をみたところ、5歳以下は「市町村」(保健センター等)が最も高かったが、年齢により若干の相違がみられた(図2)。

図2 年齢別経路(6歳以下) n=4,980



3 相談者・相談対象者について

システムでは相談者(電話をかけてきた人)の続柄は、相談対象者との関係から本人、母、父、配偶者、祖父母等兄弟、その他としている。母からの相談が最も多く、自分自身の相談をしている母親「本人」を合わせると9割以上を占めていた。(資料・・・表6) 相談対象者の年齢は図3に示すとおりであった。0歳が全体の5割を占めており(2,631件) その後は年齢とともに減少傾向がみられた。

乳児期の中で最も件数が少なかったのは0ヶ月(113件)で、1歳は0歳の4割程度に減少し、2~3歳では1歳の半分以下に、さらに、4~5歳ではその4割程度に減少していた。(資料・・・表4,表5))

図3 対象者の年齢内訳

n=5,488

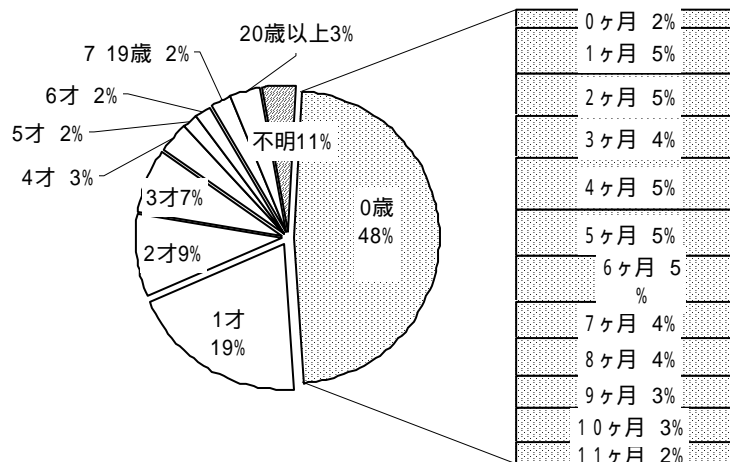
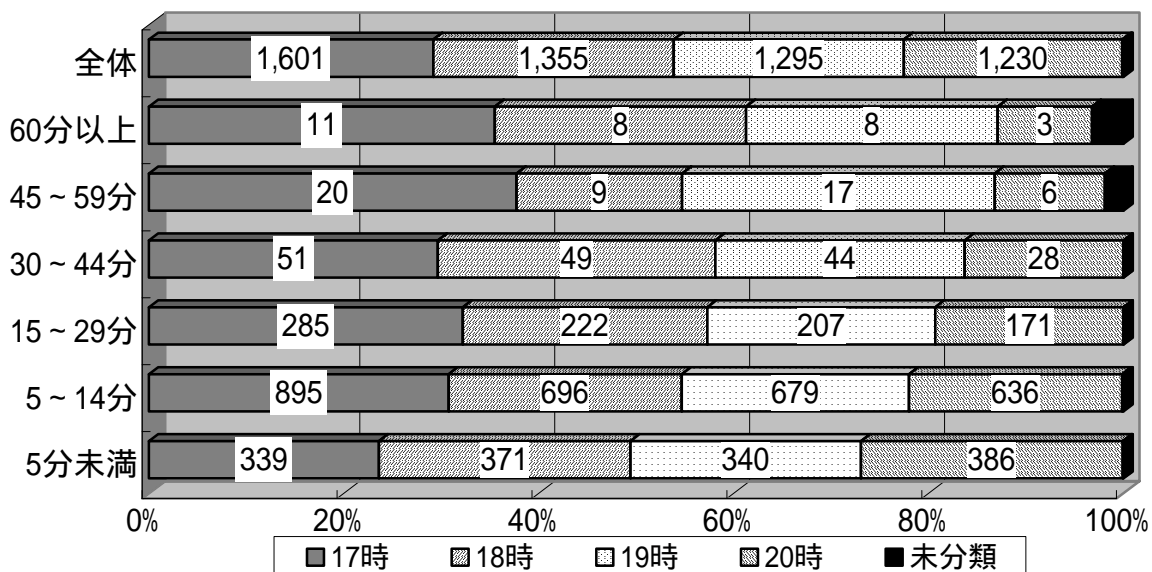


図4 所要時間と時間帯



4 相談の時間帯・所要時間・曜日・内容等について

(1) 時間帯・所要時間について (資料・表7、表8、表9)

相談の時間帯は多いほうから、17時(1,601件)、18時(1,355件)、19時(1,295件)、20時(1,230件)の順であった。

相談者続柄別では、父以外については17時台が多い傾向にあった。

相談の所要時間は、15分未満が約8割で、そのうち、5分未満は約3割を占めていた(1,473件)。相談の平均所要時間は10.06分であった。

開始時間に合わせて着信する相談も多く、内容は離乳側の進め方や予防接種の受け方、発達や発育など、日中保健センター等で相談したほうが、実際に対応できると思われるものも多い。

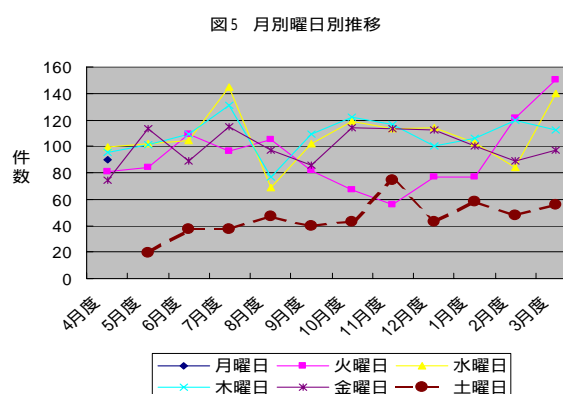
発達などは他機関に相談している場合も多く見られた。

市町村保健センターや保健所などの相談機関の活用を助言しているが、電話相談として標榜をしているため、保護者にとっては利用しやすい資源であり、時間外で対応する必要のない相談も多く寄せられていると考えられる。

所要時間と時間帯との関係は図4（資料・・・表9）のとおりである。

(2) 曜日について（資料・・・図5、表10）

曜日別に1日あたりの平均件数をみると、平成15年5月から開設した土曜日の相談件数が少ない。火曜日から金曜日までは相談員3名、土曜日は2名で対応しているが、相談員が少ないことを考慮しても土曜日の相談件数は他の曜日に比して相談件数が少ない傾向にあった。（平成15年4月～平成16年3月分の月曜日分については平成15年4月の1か月分のみ）



(3) 相談内容について（資料・・・表11、表12、表13、表14）

相談内容を「育児相談」、「母性相談」、「女性の体と心に関する相談」、「思春期相談」、「その他」に分類した結果、「育児相談」が94.6%を占めていた。「母性相談」は4.2%で、それ以外は1.3%であった。

「育児相談」5,192件の内訳は「子どもの病気、手当て」がもっとも多く、「育児相談」の4割を占めていた。

(4) 育児相談の内容

1) 第1位「子どもの病気、手当て」(39.9%)

症状に対するアドバイス、受診の要否、病気の時の具体的な手当て方法などについての相談が多かった。

(相談例)

「昨日から39 台の発熱があり受診した。再度発熱し坐薬を入れたが、夜中にまた熱が上がってきたらどうしたら良いか。」

「昨日より37.2 の熱、今37.6 になった。ミルクの飲みもよく元気と思うがどうしたら良いか。」

「風邪で受診し、薬をもらったが子どもがどうしても飲まない。どうしたら良いか。」

「以前にももらった薬を使ってよいか」

症状観察の仕方等セルフケアの力量を高める具体的な助言、救急医療情報センターやかかりつけ医の活用などについて毎回助言しているが、軽症でも受診の要否を相談してくる例が多く、電話相談が、一人で判断することが困難な母親の助けになっていると考えられる。

2) 第2位「事故相談(11.4%)

「誤飲、誤嚥」が圧倒的に多く(308件、51.8%)を占め、育児相談全体の5.9%(308件)であった。

(誤飲したもの)

第1位	文具類(紙類、クレヨン、文具のふた、マグネットなど)	51件
第2位	プラスチック製品(包装用品、玩具の一部など)	38件
第3位	生活用品(化学製品)	37件
第4位	食品類(果物の種、豆類、ハチミツなど)	31件
第5位	洗剤	27件
第6位	生活用品(非化学製品)	20件
第7位	たばこ	19件
第8位	医薬品	15件
第9位	電池	2件

実際に飲み込んでしまったという相談は3割ほど(94件)で、あとは舐めただけ、あつたはずの物が見当たらないから飲み込んだかもしれない、という相談であった。

事故の発生からかなり時間が経っているが、やっぱり気になって相談したというものも多くあつた。実際にすぐに受診をすすめた例は10.3%(32件)であった。

3) 第3位「日常生活」(11.2%)

「泣き」についての相談が最多で、「日常生活」の相談全体の約2割に上る。

(相談例)

「泣き続けているがどうしていいかわからない」
「泣き止ませるにはどうしたらいいか」「泣いているのは病気ではないか」
「10分間泣き止まない。泣き声がけたたましくてたまらない」
「いつもは15分ぐらいで泣き止むのに今日は20分泣いているので困っている」

「泣き」という子どものサインを読み取って要求を満たすという作業は、情報も少なくストレスを伴う。「泣き」という医学的視点からは重要視されることの少ない事柄でも、相談する側には大きな問題であることを示している。

相談の中には「子どもが泣くといらいらする」「夫の協力がなく一人で育児をしている気がする」という訴えもあり、「子どもの「泣き」の意味や一般的な特質を知識として持っても必ずしもストレスを軽減することにはならず、「泣き」というひとつの現象をとらえても、育児の不安やストレスを分かち合う家族や地域のつながりが

必要であることを示しているといえる。

子どもが泣きやまないことで、母自身が泣いたり、パニックを起こして電話をかけてくる例もあったが、相談員がじっくり話を聞き一緒に考える中で落ち着き、自分で解決の糸口を見つけていくことができた。

「日常生活」の相談中2番目に多いのが「しつけ」に関する相談で「日常生活」相談の約15%を占める。

(相談例)

「親の言うことをきかない。親の叱り方がわるいのか。対応の仕方がわからない。」
「あいさつ、質問の受け答えなど、同年代の子にできることが、自分の子供にはできない。」 「兄弟それぞれへの接し方に悩む。」
「叱らないしつけ方はどのようにしたらよいか」
「お友達や下の兄弟に意地悪をする。やめさせるにはどうしたらいいか」

4) 第4位「授乳」(7.8%)

「授乳方法」に関する相談が最多で、育児相談全体の4%(157件)を占めていた。

(相談例)

「母乳を時間を決めて飲ませようとするが、うまくいかない。」
「長時間寝てしまう。起こして授乳したほうがよいか。」
「片方の乳房を飲んでくれない。どのように授乳すればよいか。」
「ミルクを嫌がって飲まないがどうすればよいか。」

5) 第5位「食事に関する問題」(6.6%)

「離乳食」の進め方等に関する相談が133件と最も多く、育児相談全体の2.5%であった。

「授乳」と「食事に関する問題」をあわせた栄養に関する相談は、748件で育児相談全体の14.4%であった。

6) その他

「虐待・虐待予防」は24件であった。

(相談例)

「子供が言う通りにしない、ならないと思い切り叩いてしまう。止まらない。叩いた後、自己嫌悪になる。夫には相談できない。嫌われたらと思うと話せない。」
「離乳食を食べてくれない時や、夜中に何度も起きるときに、自分がイライラして、子どもが悪くないのはわかっているのに叩いてしまい、後悔する。このままではいけないと思い電話した。夫に話してみたが「みんなそうなんじゃないか」という。」

匿名による相談であり、早急な対応が必要と思われる例でも、基本的には訴えを受け止め、地域の相談機関への相談を強く勧めることとなる。

訴えをじっくり聞くことで母が落ち着き、相談員の助言を受け入れることができた。感情を吐き出したことで感謝されることもあった。

相談に対応する中で、地域の相談機関につなげることができた例もある。

また、「育児不安」の相談の中にも虐待に移行する可能性のある例が多く含まれていた。電話相談事業全体を通して言えることだが、育児に関する不安を解消することは虐待の防止に役立つことを望みたい。

5 相談結果について（資料・表15）

相談結果はほとんどが「終了」であった。匿名性を重視し、かけ手は自由に1回限りのかかわりをもつことが基本であるが、中には、改善を確認する「継続」とした場合もわずかにあった。「紹介」は、虐待などで、他機関への相談行動を強く勧奨したり、その場において母の了解が得られ、保健センター等に地域連携できたものであった。

【まとめ】

利用者はほとんどが母親であり、育児に関する相談が大半を占めていた。総着信数が増加しており、それに伴って対応できずに放棄する電話も増えるなど、利用状況の分析から電話相談に対するニーズの大きさが示された。他の相談機関の閉庁後の相談窓口開設の意義は大きく、孤立化した育児環境の中、育児不安の軽減の一助となっていると考えられる。迷った時にその場で答えてくれる電話相談のニーズは大きいと感じる。

17時の開始を待って電話かけてくる場合も多かったが、日中に解決できる相談は地域の相談機関での対応のほうが实际的、継続的な指導ができ、相談者にとっての利益が大きい。市町村においては日中の相談体制を推進していただくとともに、不安の高まる保健相談機関等の閉庁後に「育児もしもしキャッチ」を活用するよう、案内カードを配布されることが望まれる。

電話相談員は、話を傾聴して相談の主訴を明らかにし、ふるいわけ、問題解決の糸口に導くような相談技術と、細やかで丁寧な保健指導力の研鑽に努めることが望まれる。

そのために、相談員の連絡会を実施し、小児科領域における医療情報の提供、事例検討等を実施している。今年度は「軽度発達障害児の子育て指導と電話相談」「電話相談の進め方と事例検討」のテーマで連絡会を計2回実施した。

しかし、電話相談員は、本業を持っていたり、他の相談事業や委員を兼務しているものが多く、連絡会への参加者が少ないのが現状である。今後も方法を工夫し、相談員の資質向上に努めていきたい。

今後も、継続的に相談情報を分析する中で、相談情報から見える母子保健ニーズをタイムリーに地域の保健事業に還元していきたい。

資料

表1 地域別・経路別状況(件数)

地域	件数	母子健康手帳	市町村(保健福祉)	保健所	医療機関	院内	幼稚園・保育園等	子育て支援センター	児童相談センター	学校	友人・知人	ホームページ	利用経験あり	その他・不明	H13年出生数比(参考)	
全体	5,488	322	2,500	50	63	8	667	16	529	49	113	36	501	634	1,000対	出生数
西三河南部	936	64	477	10	13	1	122	4	81	5	17	3	82	57	81.1	11,543
知多半島	904	56	479	7	4	2	82	5	75	17	16	6	79	76	146.5	6,169
尾張北部	634	21	331	12	22	1	46	1	42	9	14	3	82	50	82.2	7,712
尾張西部	444	32	255	6	4	0	49	1	23	0	7	0	44	23	86.5	5,133
東三河南部	407	34	194	5	1	0	48	1	33	1	5	0	35	50	58.9	6,909
西三河北部	316	32	163	1	8	1	32	0	15	2	6	1	24	31	61.8	5,116
尾張東部	296	11	147	1	3	1	22	1	38	5	11	4	28	24	65.9	4,489
海部津島	275	15	161	2	1	0	25	1	18	2	3	0	26	21	80.9	3,401
尾張中部	116	13	65	0	1	1	6	0	7	0	2	0	10	11	67.1	1,728
東三河北部	23	3	15	0	0	0	1	0	1	0	0	0	3	0	43.5	529
名古屋市	663	32	103	3	4	0	202	1	156	8	21	15	43	75	32.6	20,328
他県	55	2	8	0	0	0	1	0	8	0	5	2	6	23		
不明	419	7	102	3	2	1	31	1	32	0	6	2	39	193		

表2 地域別・経路別状況(割合%)

地域	母子健康手帳	市町村(保健福祉)	保健所	医療機関	院内	幼稚園・保育園等	子育て支援センター	児童相談センター	学校	友人・知人	ホームページ	利用経験あり	その他・不明	合計
全体 (100.0)	5.9	45.6	0.9	1.1	0.1	12.2	0.3	9.6	0.9	2.1	0.7	9.1	11.6	100.0
西三河南部 (17.1)	6.8	51.0	1.1	1.4	0.1	13.0	0.4	8.7	0.5	1.8	0.3	8.8	6.1	100.0
知多半島 (16.5)	6.2	53.0	0.8	0.4	0.2	9.1	0.6	8.3	1.9	1.8	0.7	8.7	8.4	100.0
尾張北部 (11.6)	3.3	52.2	1.9	3.5	0.2	7.3	0.2	6.6	1.4	2.2	0.5	12.9	7.9	100.0
尾張西部 (8.1)	7.2	57.4	1.4	0.9	0.0	11.0	0.2	5.2	0.0	1.6	0.0	9.9	5.2	100.0
東三河南部 (7.4)	8.4	47.7	1.2	0.2	0.0	11.8	0.2	8.1	0.2	1.2	0.0	8.6	12.3	100.0
尾張東部 (5.8)	10.1	51.6	0.3	2.5	0.3	10.1	0.0	4.7	0.6	1.9	0.3	7.6	9.8	100.0
西三河北部 (5.4)	3.7	49.7	0.3	1.0	0.3	7.4	0.3	12.8	1.7	3.7	1.4	9.5	8.1	100.0
海部津島 (5.0)	5.5	58.5	0.7	0.4	0.0	9.1	0.4	6.5	0.7	1.1	0.0	9.5	7.6	100.0
尾張中部 (2.1)	11.2	56.0	0.0	0.9	0.9	5.2	0.0	6.0	0.0	1.7	0.0	8.6	9.5	100.0
東三河北部 (0.4)	13.0	65.2	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	4.3	0.0	0.0	0.0	13.0	0.0	100.0
名古屋市 (12.1)	4.8	15.5	0.5	0.6	0.0	30.5	0.2	23.5	1.2	3.2	2.3	6.5	11.3	100.0
他県 (1.0)	3.6	14.5	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	14.5	0.0	9.1	3.6	10.9	41.8	100.0
不明 (7.6)	1.7	24.3	0.7	0.5	0.2	7.4	0.2	7.6	0.0	1.4	0.5	9.3	46.1	100.0

表3 市町村別

降順	地域	出生 1,000対	件数	H13出生数	降順	地域	出生 1,000対	件数	H13出生数
1	津具村	500.0	3	6	51	小坂井町	59.2	10	169
2	作手村	285.7	6	21	52	美和町	57.8	13	225
3	大府市	221.0	204	923	53	平和町	57.4	7	122
4	阿久比町	200.0	39	195	54	豊田市	55.7	228	4,093
5	東海市	197.2	237	1,202	55	犬山市	55.5	36	649
6	東浦町	141.7	70	494	56	岩倉市	54.1	31	573
7	半田市	136.5	169	1,238	57	碧南市	48.4	31	641
8	春日町	133.3	12	90	58	一色町	48.1	9	187
9	弥富町	132.1	58	439	59	豊川市	47.5	65	1,367
10	知多市	127.4	112	879	60	大治町	46.5	18	387
11	西尾市	119.9	127	1,059	61	御津町	44.6	5	112
12	七宝町	117.9	23	195	62	幸田町	43.5	16	368
13	春日井市	114.0	370	3,246	63	長久手町	41.7	24	576
14	西枇杷島町	113.0	20	177	64	尾西市	40.9	23	562
15	東郷町	105.6	51	483	65	音羽町	40.8	2	49
16	稲沢市	103.8	111	1,069	66	西春町	37.5	16	427
17	一宮市	101.3	290	2,862	67	豊山町	36.2	5	138
18	三好町	100.4	69	687	68	木曾川町	33.2	12	361
19	蟹江町	99.2	36	363	69	名古屋市	32.6	663	20,328
20	足助町	94.3	5	53	70	十四山村	32.3	1	31
21	岡崎市	92.8	350	3,770	71	美浜町	31.4	7	223
22	飛島村	90.9	2	22	72	尾張旭市	30.9	27	873
23	甚目寺町	88.8	43	484	73	下山村	30.3	1	33
24	豊明市	86.2	60	696	74	蒲都市	25.0	17	680
25	清洲町	81.2	19	234	75	新城市	24.9	9	362
26	刈谷市	81.0	146	1,803	76	一宮町	22.5	4	178
27	日進市	79.8	64	802	77	額田町	19.6	1	51
28	吉良町	79.6	16	201	78	大口町	18.9	5	264
29	新川町	78.9	15	190		祖父江町	6.4	1	157
30	幡豆町	75.3	7	93		小原村	-	0	34
31	豊橋市	74.7	280	3,748		旭町	-	0	17
32	佐織町	73.7	14	190		稲武町	-	0	21
33	藤岡町	73.0	13	178		渥美町	-	0	206
34	八開村	71.4	2	28		設楽町	-	0	41
35	安城市	71.2	150	2,108		東栄町	-	0	20
36	常滑市	71.0	26	366		富山村	-	0	2
37	扶桑町	70.8	26	367		豊根村	-	0	6
38	鳳来町	70.4	5	71					
39	南知多町	68.3	11	161					
40	立田村	66.7	4	60					
41	高浜市	66.4	30	452					
42	瀬戸市	66.1	70	1,059					
43	知立市	65.4	53	810					
44	小牧市	63.6	100	1,573					
45	江南市	63.5	66	1,040					
46	津島市	62.8	45	716					
47	師勝町	61.4	29	472					
48	佐屋町	61.3	16	261					
49	田原市	60.0	24	400					
50	武豊町	59.4	29	488					
						県全体	57.0	5,163	73,057
						(名古屋市、岡崎市、 豊田市、豊橋市を除く)	(73.0)	(3642)	(41118)

表4 年齢別経路(件数)

経路 (5488)	0歳 (2631)	0ヶ月 (113)	1ヶ月 (268)	2ヶ月 (249)	3ヶ月 (240)	4ヶ月 (296)	5ヶ月 (269)	6ヶ月 (264)	7ヶ月 (206)	8ヶ月 (224)	9ヶ月 (184)	10ヶ月 (189)	11ヶ月 (129)	1歳 (1065)	2歳 (509)	3歳 (396)	4歳 (172)	5歳 (104)	6歳 (103)	7-12歳 (95)	13-20歳 (21)	20歳以上 (189)	不明 (203)
市町村(保健福祉) (2,500)	1282	47	102	135	111	170	141	133	111	109	80	83	60	491	225	178	74	39	31	27	0	76	77
保健所 (667)	348	14	33	24	34	36	33	37	37	31	31	27	11	148	51	49	15	10	3	4	1	26	12
医療機関 (529)	288	19	56	32	28	27	23	20	15	23	18	15	12	100	40	28	10	10	8	4	8	15	18
母子健康手帳 (322)	214	14	44	18	16	13	20	23	10	13	11	20	12	42	14	6	4	1	0	2	0	19	20
友人・知人 (113)	32	1	3	3	6	3	4	3	5	1	2	0	1	15	16	13	7	5	7	10	2	1	5
子育て支援センター (63)	9	0	2	2	1	0	0	0	0	1	0	2	1	20	10	4	2	2	13	1	0	0	2
幼稚園・保育園等 (50)	5	0	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0	3	5	11	13	5	3	3	0	0	2
院内 (49)	18	0	3	0	1	1	2	0	0	5	1	3	2	9	6	1	1	0	3	1	0	8	2
ホームページ (36)	13	1	2	1	1	0	2	2	1	0	0	2	1	5	3	1	0	1	5	6	0	1	1
児童相談センター (16)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2	0	3	3	1	2	0	0
学校 (8)	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	2
利用経験あり (501)	187	6	10	13	16	22	23	16	15	20	19	14	13	113	60	44	24	8	16	10	1	25	13
その他 (204)	86	4	4	9	10	8	10	10	1	5	9	10	6	32	32	13	8	5	3	14	2	4	5
不明 (430)	146	7	9	11	16	16	8	18	11	15	12	13	10	83	46	46	14	15	8	9	5	14	44

表5 年齢別経路(割合)

経路 (100.0)	0歳 100.0	0ヶ月 100.0	1ヶ月 100.0	2ヶ月 100.0	3ヶ月 100.0	4ヶ月 100.0	5ヶ月 100.0	6ヶ月 100.0	7ヶ月 100.0	8ヶ月 100.0	9ヶ月 100.0	10ヶ月 100.0	11ヶ月 100.0	1歳 100.0	2歳 100.0	3歳 100.0	4歳 100.0	5歳 100.0	6歳 100.0	7-12歳 100.0	13-20歳 100.0	20歳以上 100.0	不明 100.0
母子健康手帳 (2.6)	48.7	41.6	38.1	54.2	46.3	57.4	52.4	50.4	53.9	48.7	43.5	43.9	46.5	46.1	44.2	44.9	43.0	37.5	30.1	28.4	0.0	40.2	37.9
市町村(保健福祉) (51.4)	13.2	12.4	12.3	9.6	14.2	12.2	12.3	14.0	18.0	13.8	16.8	14.3	8.5	13.9	10.0	12.4	8.7	9.6	2.9	4.2	4.8	13.8	5.9
保健所 (9.8)	10.9	16.8	20.9	12.9	11.7	9.1	8.6	7.6	7.3	10.3	9.8	7.9	9.3	9.4	7.9	7.1	5.8	9.6	7.8	4.2	38.1	7.9	8.9
医療機関 (6.8)	8.1	12.4	16.4	7.2	6.7	4.4	7.4	8.7	4.9	5.8	6.0	10.6	9.3	3.9	2.8	1.5	2.3	1.0	0.0	2.1	0.0	10.1	9.9
院内 (1.1)	1.2	0.9	1.1	1.2	2.5	1.0	1.5	1.1	2.4	0.4	1.1	0.0	0.8	1.4	3.1	3.3	4.1	4.8	6.8	10.5	9.5	0.5	2.5
幼稚園・保育園等 (1.1)	0.3	0.0	0.7	0.8	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	1.1	0.8	1.9	2.0	1.0	1.2	1.9	12.6	1.1	0.0	0.0	1.0
子育て支援センター (0.8)	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7	0.4	0.0	0.4	0.5	0.0	0.0	0.3	1.0	2.8	7.6	4.8	2.9	3.2	0.0	0.0	1.0
児童相談センター (0.4)	0.7	0.0	1.1	0.0	0.4	0.3	0.7	0.0	0.0	2.2	0.5	1.6	1.6	0.8	1.2	0.3	0.6	0.0	2.9	1.1	0.0	4.2	1.0
学校 (0.1)	0.5	0.9	0.7	0.4	0.4	0.0	0.7	0.8	0.5	0.0	0.0	1.1	0.8	0.5	0.6	0.3	0.0	1.0	4.9	6.3	0.0	0.5	0.5
友人・知人 (1.4)	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.5	0.0	2.9	2.9	1.1	9.5	0.0	0.0
ホームページ (0.5)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.0	0.0	1.0
利用経験あり (2.2)	7.1	5.3	3.7	5.2	6.7	7.4	8.6	6.1	7.3	8.9	10.3	7.4	10.1	10.6	11.8	11.1	14.0	7.7	15.5	10.5	4.8	13.2	6.4
その他 (3.2)	3.3	3.5	1.5	3.6	4.2	2.7	3.7	3.8	0.5	2.2	4.9	5.3	4.7	3.0	6.3	3.3	4.7	4.8	2.9	14.7	9.5	2.1	2.5
不明 (18.7)	5.5	6.2	3.4	4.4	6.7	5.4	3.0	6.8	5.3	6.7	6.5	6.9	7.8	7.8	9.0	11.6	8.1	14.4	7.8	9.5	23.8	7.4	21.7

表6 相談者の続柄

相談者続柄	件数	(割合)
母	4,969	(86.1)
本人	293	(7.1)
父	124	(2.5)
祖父母等	36	(2.2)
配偶者	9	(0.7)
専門家等	9	(0.1)
きょうだい	2	(0.1)
その他	24	(0.2)
不明	22	(0.9)
総計	5,488	(100.0)

表7 相談の時間帯

時間帯	件数	割合
17時台	1601	(29.2)
18時台	1355	(24.7)
19時台	1295	(23.6)
20時台	1230	(22.4)
その他	7	(0.1)
総計	5488	(100.0)

表8 相談の所要時間

所要時間	件数	割合
0~14分	4,347	79.2%
15~29分	885	16.1%
30~44分	172	3.1%
45~59分	53	1.0%
60分以上	31	0.6%
合計	5,488	100.0%

表9 所要時間と時間帯

	5分未満	5～14分	15～29分	30～44分	45～59分	60分以上	全体
17時台	339 (23.6)	895 (30.8)	285 (32.2)	51 (29.7)	20 (37.7)	11 (35.5)	1,601 (29.2)
18時台	371 (25.8)	696 (23.9)	222 (25.1)	49 (28.5)	9 (17.0)	8 (25.8)	1,355 (24.7)
19時台	340 (23.7)	679 (23.3)	207 (23.4)	44 (25.6)	17 (32.1)	8 (25.8)	1,295 (23.6)
20時台	386 (26.9)	636 (21.9)	171 (19.3)	28 (16.3)	6 (11.3)	3 (9.7)	1,230 (22.4)
未分類	2 (0.1)	4 (0.1)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (1.9)	1 (3.2)	8 (0.1)
総計	1,437 (100.0)	2,910 (100.0)	885 (100.0)	172 (100.0)	53 (100.0)	31 (100.0)	5,488 (100.0)

表10 曜日別状況

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	全体
H13.11 ^15.3 件数 (平均件数)	857 (14.0)	922 (13.2)	971 (13.7)	1101 (15.5)	995 (14.2)		4,846 (14.1)
H14.4^ 15.3 件数 (平均件数)	737 (16.8)	775 (15.5)	861 (16.9)	942 (19.2)	843 (16.5)		4,158 (17.0)
H15.4^ 16.3 件数 (平均件数)	90 (22.5)	1,105 (26.3)	1,294 (25.4)	1,298 (25.5)	1,199 (23.1)	502 (10.7)	5,488 (22.2)

表11 相談分類

相談分類	件数	(割合)
育児相談	5,192	(94.6)
母性相談	228	(4.2)
女性の体と心に関する相談	26	(0.5)
思春期相談	14	(0.3)
その他	28	(0.5)
合計	5,488	(100.0)

表12 育児相談の曜日別状況(件数)

内容	全体	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
授乳	404	2	79	84	88	107	44
食事に関する問題	344	9	62	77	88	86	22
子どもの病気、手当	2,070	41	437	481	490	409	212
日常生活	580	13	125	148	140	111	43
発育・発達	285	3	56	76	60	64	26
性格、行動、社会性	288	7	52	76	58	72	23
教育	38	0	10	13	7	7	1
家族・人間関係	220	2	46	45	62	50	15
社会資源の活用	36	0	8	5	9	12	2
アレルギーに関する相談	33	0	6	6	6	9	6
虐待・虐待予防	24	2	5	6	5	4	2
予防接種	230	2	50	52	66	35	25
事故相談	594	6	107	139	144	156	42
その他	46	1	8	16	12	7	2
計	5,192	88	1,051	1,224	1,235	1,129	465

表13 育児相談の曜日別状況(割合)

内容	全体	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
授乳	7.8	2.3	7.5	6.9	7.1	9.5	9.5
食事に関する問題	6.6	10.2	5.9	6.3	7.1	7.6	4.7
子どもの病気、手当	39.9	46.6	41.6	39.3	39.7	36.2	45.6
日常生活	11.2	14.8	11.9	12.1	11.3	9.8	9.2
発育・発達	5.5	3.4	5.3	6.2	4.9	5.7	5.6
性格、行動、社会性	5.5	8.0	4.9	6.2	4.7	6.4	4.9
教育	0.7	0.0	1.0	1.1	0.6	0.6	0.2
家族・人間関係	4.2	2.3	4.4	3.7	5.0	4.4	3.2
社会資源の活用	0.7	0.0	0.8	0.4	0.7	1.1	0.4
アレルギーに関する相談	0.6	0.0	0.6	0.5	0.5	0.8	1.3
虐待・虐待予防	0.5	2.3	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4
予防接種	4.4	2.3	4.8	4.2	5.3	3.1	5.4
事故相談	11.4	6.8	10.2	11.4	11.7	13.8	9.0
その他	0.9	1.1	0.8	1.3	1.0	0.6	0.4
計	100	100	100	100	100	100	100

表15 結果分類

	件数	割合
終了	5,429	98.9
継続	27	0.5
紹介	22	0.4
その他	10	0.2
合計	5,488	100.0

表14 育児相談(5,192件)の内容

内相談容	件数	(%)	主な内容 (多いものから)
子どもの病気、手当	2070	(39.9)	・消化器症状 530 ・かぜの症状 524 ・皮膚症状 281 ・感染症 109 ・耳鼻咽喉疾患 99 ・眼科疾患 60
事故相談	594	(11.4)	・誤飲、誤嚥 308 ・転落 72 ・転倒 75 ・衝突 63 ・熱傷 25 ・交通事故 3 ・溺水 2 ・はさむ 1
日常生活	580	(11.2)	・泣き 125 ・しつけ 85 ・睡眠 72 ・入浴、清潔 46 ・トイレトレーニング 30 ・遊び、遊ばせ方 25 ・住居・環境 20
授乳	404	(7.8)	授乳方法 106 ・乳汁を飲まない 68 ・溢乳 70 ・母乳をやめたい 46
食事に関する問題	344	(6.6)	・離乳食 133 ・飲まない、食べない 79 ・離乳準備 28 ・食事のしつけ 23 ・食べ過ぎる 17 ・飲み込まない 4
性格、行動、社会性	288	(5.5)	・言うことを聞かない 82 ・友達と遊べない 28 ・不安分離 26 ・落ち着きがない 24 ・いじめる、いじめられる 23 ・習癖 23 ・赤ちゃん帰り 21
発育・発達	285	(5.5)	・言語発達 70 ・運動発達 68 ・発育の評価 48 ・精神発達 29 ・口腔、歯 19 ・体重増加不良 12 ・肥満 6 ・低身長 1
予防接種	230	(4.4)	・副反応 96 ・接種時期 88 ・効果 22 ・海外渡航 1
家族・人間関係	220	(4.2)	・育児不安 82 ・家族内の人間関係 59 ・近所との付き合い方 44 ・職場関係 4
教育	38	(0.7)	・幼稚園、保育園 20 ・小学校 13 ・中学校 2
社会資源の活用	36	(0.7)	・子育て支援 27
アレルギーに関する相談	33	(0.6)	・食物アレルギー 17 ・気管支喘息 5 ・アレルギー全般 4 ・アトピー性皮膚炎 3
虐待・虐待予防	24	(0.5)	・子供への虐待 16 ・親(家族)への支援 7 ・子供へのケア 1
その他	46	(0.9)	
計	5,192	(100.0)	

編集	あいち小児保健医療総合センター保健センター保健室 〒474-0031 大府市森岡町尾坂田1番2 TEL0562-43-0500 内線 4042
発行	平成17年4月